

「学習の基盤となる資質・能力」の一つである「情報活用能力」の育成に当たっては、児童生徒の発達の段階等を踏まえた系統的な指導が大切です。

本号では、ICT活用に関する校種間の円滑な接続に向けた、後志教育局の取組等について紹介します。

高等学校教員による中学校でのICTを活用した授業の見学（後志教育局）



【第1学年（理科）：教師が作成したスライドを各生徒の端末に送信して、説明している様子】

高等学校においては、中学校で1人1台端末を用いて学んできた生徒が入学しても、切れ目なく同様の環境で学ぶことができるよう指導に当たることが大切です。

後志教育局では、域内の高等学校の教員が仁木町立仁木中学校のICTを活用した授業を視察し、中学校の1人1台端末を活用した実践を高等学校の授業改善に生かす取組を行っています。

授業では、各生徒が端末で文章を作成したり、端末でまとめた自分の考えを大型モニターに映し、全体で共有したりしながら、主体的・協働的に学ぶ生徒の様子が見られました。

授業の視察後には、高等学校の教員と仁木中学校の担当者との質疑応答が活発に行われました。

域内の教職員が校種をまたいで連携し、ICT活用に関する知見を共有することは、小・中・高の12年間を見通した児童生徒の情報活用能力の育成の観点からも有効であり、学びの質を高めることにつながります。

【参加した高等学校の教員の感想】

- ・まずは使ってみる、というスタンスで、様々な活用方法を模索したい。
- ・中学校でしっかりとICTを活用している生徒が入学してくることを前提に、指導に当たりたい。
- ・タイピングがあれだけできると分かり参考になった。
- ・常に授業の配信を行っていることが効率的だと感じた。など



【第2学年（英語）：各生徒が端末で英文を作成している様子】



【第3学年（国語）：教室前方にあるテレビ画面に生徒が和歌から想像した絵を映し、全体で共有しながら対話的な学習を行っている様子】

北海道教育庁ICT教育推進課ではICT活用ポータルサイトにおいて、GIGAスクール構想に係る情報を集めたリンク集を掲載していますので、ぜひ御活用ください。

URL : <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-link.html#giga>



今号のコラム

生徒の発想を生かしたICT活用 ～江差町立江差北中学校の取組～

情報活用能力の育成に当たっては、児童生徒がICTの有用性を実感しながら、自ら積極的に活用していくことが大切です。

江差町立江差北中学校では、学校祭の準備に当たって、生徒自身が自由な発想でICTを活用できるよう、取組を工夫しました。

学校祭の中心となる実行委員会は、それぞれの係の取組状況を端末を用いてまとめ、全校に発信しました。また、テーマ看板・校内装飾・全校演劇を担当したそれぞれの生徒は、家庭に持ち帰った端末を活用して情報を収集し、お互いに確認し合い、学校での活動に生かすことができました。

生徒からは「シミュレーションやイメージが簡単だった」「考えを共有しやすい」といった声が聞かれるなど、ICTを活用することにより、学校祭の取組に対する充実感が一層高まったことがうかがえました。



【実行委員の活動の様子】

「未来の教室」ポータルサイト～経済産業省～

経済産業省では学習指導要領のもとで、1人1台端末と様々なEdTech（エドテック）を活用した新しい学び方を実証する「未来の教室」実証事業を、2018年度から全国の学校などと進めています。

「未来の教室」事業の取組状況・成果や、EdTechやSTEAM等、学びの最新動向についての情報が経済産業省ポータルサイトに掲載されていますので、ぜひ御覧ください。

(※EdTech：Education（教育）とTechnology（技術）を組み合わせた造語、テクノロジーを活用して教育に変革をもたらすサービス・技法を指すものとして、またサービス・技法を構成する要素テクノロジーそのものを指すものとしても用いている。)

URL：<https://www.learning-innovation.go.jp/>



ICT教育推進課のページ



まずはこちらへ！

ICT活用ポータルサイト



チャットボット案内が利用できるようになりました！

「みんなで研修」プログラム



短時間でICT活用を学べます！

「いつでも研修」プログラム



1人1台端末の操作研修はこちらへ！

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

